

ご自由にお持ち帰りください

# TOHOからのお知らせ

T O H O M I N I R E P O R T 2 0 1 2

平成24年  
3月期

109期  
事業のご報告

ミニディスクロージャー誌



すべてを地域のために

東邦銀行

# 復興の先にある未来を見据え、 地域の皆さまとともに 確かな歩みを進めてまいります。

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただきまして、誠にありがとうございます。

また、昨年三月の東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申しあげます。当グループといたしましても、コーポレートメッセージ「すべてを地域のために」のもと、最優先でふるさと「福島」の復興支援に取り組んでおります。

本年もここにミニディスクロジャー誌「TOHOからのお知らせ」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、福島県内の経済につきましては、震災復旧関連投資や消費の増加から、着実に持ち直しの動きが見られるものの、海外経済の減速等の影響や円高問題の長期化、電力供給制約など景気が下振れするリスクも懸念されており、当行を取り巻く環境は大きく変動しております。



取締役頭取  
北村 清士

このような中、当行では平成24年4月から平成27年3月を計画期間とする新たな中期経営計画「東邦「一歩一歩」計画」(3ステップ・バイ・3ステッププラン)をスタートさせております。今回の計画期間は、創立75周年(平成28年度)に向けた長期目標達成のため

## 目次

C O N T E N T S

- 01 ごあいさつ
- 03 新中期経営計画「東邦“一步一步”計画」
- 05 決算ハイライト／損益の状況
- 06 預金と貸出金の状況／  
不良債権の状況
- 07 TOHO トピックス①
- 09 CSR(企業の社会的責任)への取り組み
- 11 特集  
城下町の通りを訪ねる  
須賀川二本松線・若宮野辺線(二本松市)
- 13 TOHO トピックス②
- 15 23年度決算のご報告・  
グループの23年度決算のご報告
- 16 株式についてのご案内
- 17 先人の知恵を知る ふくしまの「技」探訪  
土湯こけし(福島市)
- 18 TOHO ギャラリー



### プロフィール

(平成24年3月31日現在)

P R O F I L E

設立 ◎昭和16年11月4日  
 本店所在地 ◎福島市大町3番25号  
 店舗数 ◎本支店113カ店  
 (県内104、県外8、インターネット支店1)  
 資本金 ◎235億19百万円  
 従業員数 ◎1,995人  
 総資産 ◎4兆2,416億円  
 総預金 ◎4兆335億円  
 貸出金 ◎2兆4,258億円

めの重要な期間であるとともに、福島県が東日本大震災からの本格的な復興に向かう転換期でもあり、当行ならびに地域にとって重要な時期であると考えます。

そうした状況を踏まえ、今回の計画では福島の復興・発展に向けた取組みを全力で進めるとともに、変化する経営環境に対し当行のさらなる成長を目指すことをメインテーマに、「復興に向けた福島への貢献」「成長戦略の着実な遂行」「経営体質の更なる強化」という基本方針を掲げております。

また、地域金融の円滑化に向けたサポート体制を充実させるなど、企業支援への取組みを継続的に行うとともに、植林活動や金融商品を通じた環境問

題への取組み、障がい者が中心となって働く子会社「株式会社とうほうスマイル」の設立、金融経済教育や文化・スポーツ団体への助成などの社会貢献活動へも積極的に取り組んでおります。

私ども東邦銀行グループは、「福島復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、地域の復興のためにグループ一丸となって汗を流し、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。そして、復興の先にある未来を見据え、地域の皆さまとともに確かな歩みを進めてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申しあげます。

平成24年6月

新中期経営計画「東邦“一步一步”計画」スタート!!

東邦銀行グループでは、長期目標「大きく・強く・たくましく」の中で、創立75周年（平成28年度）における当期純利益100億円以上を目指してありますが、その達成に向け、平成24年4月1日より、計画期間を3年間とする新たな中期経営計画「東邦“一步一步”計画」（ステップ・バイ・ステップ・プラン）をスタートさせました。

新中期経営計画では、当行が今後3年間に進むべき方向性を具体的に示しており、「福島復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、「復興に向けた福島への貢献」を最優先事項として対応するとともに、当行の新たな成長戦略を遂行し、地域とともに「一步一步」着実に前進してまいります。

長期目標

～創立75周年に向けて～



〈目指す銀行像〉  
**大きく・強く・たくましく**

～地域に熱く・お客さまに誠実に・人を大事に～

（商標登録 第5238791号）

創立75周年（平成28年度）

当期純利益 **100億円以上を目指す**



新中期経営計画

東邦“一步一步”計画（“ステップ・バイ・ステップ”プラン）

～未来を見据え、着実な「前進」を～

計画期間：平成24年4月1日～平成27年3月31日（3年間）

主要勘定目標（平均残高）[平成26年度目標]

- 総預金……………4兆円以上
- 総貸出金……………2兆5千億円以上

経営指標目標 [平成26年度目標]

- コア業務純益（※1）…150億円以上
- 当期純利益……………80億円以上
- 自己資本比率……………11%以上

[福島県内]

- 預金シェア（※2）…45%以上
- 貸出金シェア（※3）…42%以上

基本方針

I. 復興に向けた福島への貢献

- 「福島の復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、最優先で復興支援に取り組む。
- 復興に向けた金融の円滑化、復興支援事業への積極的な参画などにより、福島の復興・発展のため役職員全員が汗を流す。

II. 成長戦略の着実な遂行

- メイン化推進・裾野拡大による預貸金の増強および有価証券運用力の強化により、更なる成長を目指す。
- お客さまに適した金融サービスの提供により、役務取引等利益などの強化を図る。
- 重要マーケット・重点分野へ大胆に経営資源を投入するとともに、営業の原点に立ち返り一步一步足で稼ぐ。

III. 経営体質の更なる強化

- 人材育成および権限委譲の拡充により、「自ら考え、自ら行動する」企業風土を確立し、一人ひとりが積極的に考動する組織へ変革する。
- 営業店業務改革・本部業務効率化により、営業活動に特化できる人員を創出する。

法令等遵守・リスク管理態勢の強化

（※1）実質業務純益＝債券関係損益、（※2）ゆうちょ銀行・農協を除く、（※3）農協・政府系金融機関を除く

## 中期経営計画目標の達成

### 地域経済の活性化

### 収益力強化

#### I. 復興に向けた福島への貢献

##### 地域経済の復興や産業活性化に向けた取組みの促進

- 復興資金の提供による地域への貢献
- 復興支援事業への積極的な参画

##### 地域貢献活動や環境保護活動の充実

- グループの人材、ネットワーク、ノウハウを活用した活動の展開

#### II. 成長戦略の着実な遂行

##### お客さまから選ばれ続ける仕組みの強化

- メイン化推進による預金シェアアップ

##### 積極かつ円滑な融資と有価証券運用力の強化

- 付加価値の高い営業活動による貸出金のボリュームアップ
- 有価証券運用力の強化

##### 多様な金融サービス提供による収益構造の改革

- 経営課題提案型営業の展開  
(商標登録 第5290908号)
- 投資商品の提案方法の多様化
- クレジットカード事業を活用した個人総合取引の拡大

##### 変化するマーケットへ迅速に対応したチャネル戦略の展開

- 営業体制の再構築
- ITチャネルの充実

#### III. 経営体質の更なる強化

#### 営業力強化・人員創出

##### 自ら考え、自ら行動する企業風土の醸成

- 更なる人材育成の充実、従業員の活躍機会の拡大

##### 徹底した業務の効率化

- 営業店業務、本部業務の徹底した合理化

##### 積極的な経営支援・事業再生支援への取組み

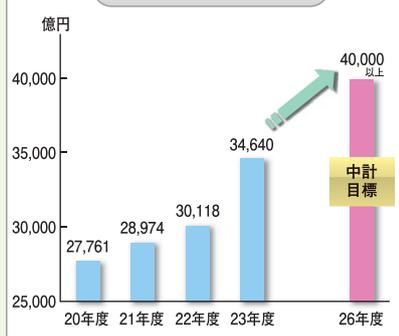
- お客さまとのリレーション強化による貸出資産の健全化

##### 機動的な資本政策の実施

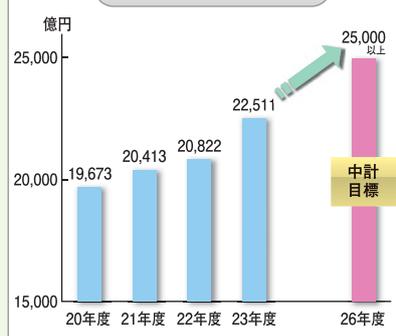
- 質、量ともに十分な自己資本の確保

### 主要勘定目標、経営指標目標

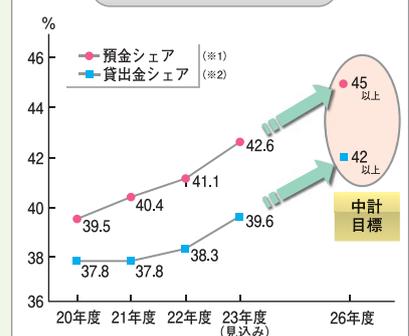
#### 総預金平均残高



#### 総貸出金平均残高

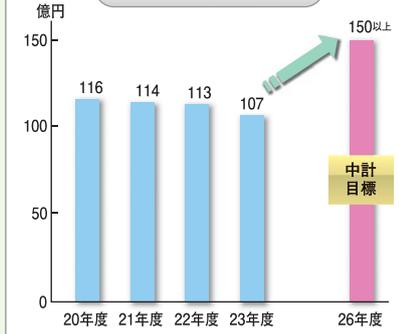


#### 福島県内預貸金シェア

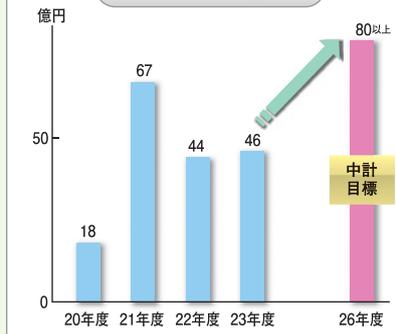


(※1) ゆうちょ銀行・農協を除く、(※2) 農協・政府系金融機関を除く

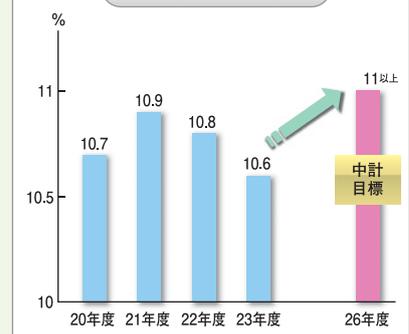
#### コア業務純益



#### 当期純利益



#### 自己資本比率



# 決算ハイライト

24年3月期、当行は安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ています。

当期純利益

**46**億円

[23年3月期比]

**2**億円増加

自己資本比率

**10.67**%

[23年3月末比]

**0.21**ポイント低下

総預かり資産残高  
(総預金+預かり資産)

**4兆4,682**億円

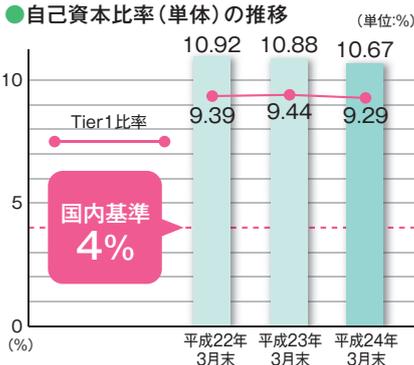
[23年3月末比]

**9,926**億円増加

## 自己資本比率(単体)

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は10.67%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。

銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率(単体)は10.67%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。また、Tier1比率(中核的自己資本比率)は9.29%となりました。



**Tier1比率**  
自己資本比率における自己資本は、資本金、資本剰余金、利益剰余金の基本的項目(Tier1)と、一般貸倒引当金等の補完的項目(Tier2)とに区分されます。Tier1比率は、補完的項目(Tier2)を除く中核的自己資本比率と言えます。

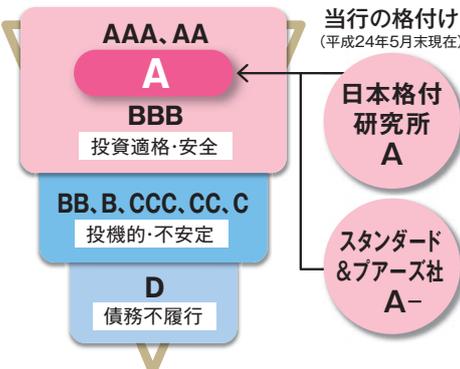
**自己資本比率**  
自己資本比率は銀行の信用度、健全性を示す重要な指標です。海外で業務を営む銀行は8%以上(国際統一基準)、当行のように国内のみで業務を営む銀行は4%以上(国内基準)を維持することが義務づけられています。

## 当行の格付け

投資適格水準との評価を得ています。

経営の健全性と安定性に関しては客観的な評価が大切です。「格付け」は、利害関係のない第三者である格付機関が企業の信用度や債務履行能力等を簡潔な記号で表したものです。最近では、企業の安全性を客観的に評価した指標として、広く知られるようになっております。

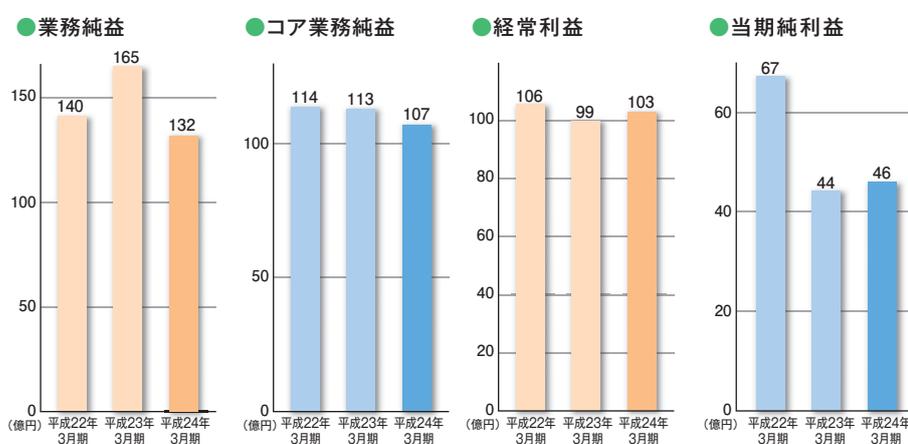
当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを、また、スタンダード&プアーズ社より「A-」の長期発行体格付けを取得しており、いずれも投資適格水準となる評価を得ております。



# 損益の状況

不良債権処理額の減少等を主因として2年ぶりに増益となりました。

市場金利の低位推移に加え、復興支援のため低利の制度資金が増加したこと等による資金運用収益の減少や、税制改正に伴う一時的な税負担の増加等がありました。また、地域経済への円滑な資金供給や経営支援への取り組み強化により、不良債権処理額が減少したこと等から、経常利益・当期純利益は増益となりました。



業務純益は、銀行本来の業務(資金の運用・調達、サービスの提供等)でどれだけ利益をあげたかを表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

# 預金と貸出金の状況

総預金は、4兆335億円、総貸出金は2兆490億円となりました。

## 総預金・預かり資産

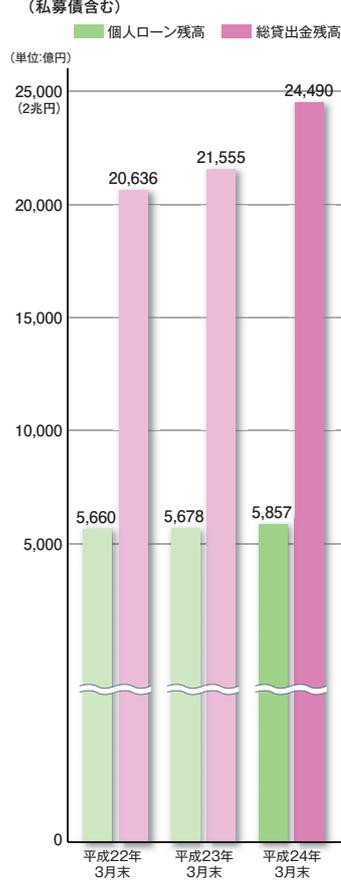
復興関連資金の流入等もあり、譲渡性預金を含めた総預金は、9,586億円増  
加し4兆335億円となり、はじめて4兆円を超えました。個人預金については、  
2,533億円増加し2兆3,820億円となりました。

預かり資産残高は、公共債・生命保険残高の増加を主に、全体で340億円増  
加し4,347億円となりました。  
(平成23年3月末比)

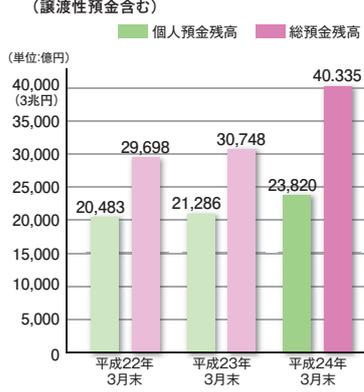
## 総貸出金

震災以降の資金需要に積極的に応えた結果、私募債を含めた総貸出金は、  
2,935億円増加し2兆4,490億円となりました。  
(平成23年3月末比)

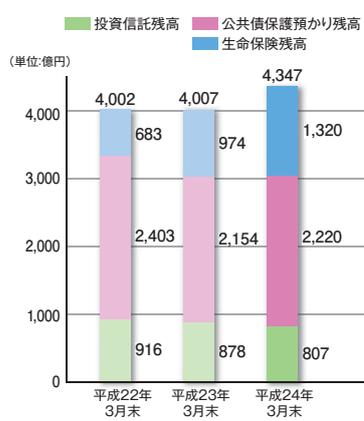
## ●総貸出金・個人ローン残高の推移



## ●総預金・個人預金残高の推移



## ●預かり資産 (投資信託・公共債・個人年金保険)



# 不良債権の状況

十分な引当を行い、健全性の確保に努めています。

金融再生法に基づく資産査定の結果、貸出金・支払承諾見返等の総与信のうち正常  
債権以外の債権は、50億円増加し609億円となりました。これらの債権については、  
担保等により保全を図るとともに、必要な部分については貸倒引当金により十分な引  
当を行い健全性の確保に努めています。  
(注) なお、当行では部分直接償却を実施していませんが、実施した場合の正常債  
権以外の債権は494億円となります。  
(平成23年3月末比)

債権以外の債権は494億円となります。

## 金融再生法開示債権

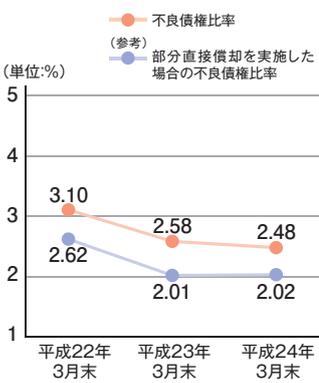
**正常債権 2兆3,959億円**

**破産更生債権及びこれらに準ずる債権 210億円**  
破産、会社更生、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っているお取引先に対する債権およびこれらに準ずる債権のことです。

**危険債権 378億円**  
お取引先が経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権のことです。

**要管理債権 20億円**  
3カ月以上延滞している債権および貸出条件を緩和した債権のことです。

## ●不良債権比率の推移



## ●金融再生法開示債権の保全状況

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保・保証等		保全率 (B/A)
			担保・保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	210	210	78	131	100.0
危険債権	378	278	212	65	73.4
要管理債権	20	12	9	3	60.8
合計	609	501	300	200	82.2

**金融再生法開示債権** 金融再生法(正式名称「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」)に基づく基準により、貸出金等の分類を公表しております。対象債権は私募債、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返及び使用貸借又は貸借契約により貸し付けた有価証券です。

**部分直接償却** 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

# ふくしま復興への取り組み

## 復興応援通販事業・観光産業支援事業の企画・協賛

県内の食品関連事業者の皆さまの販路拡大を支援するため、当行オリジナルの復興支援通販事業を企画・協賛しました。その結果、「さすけねえふくしま!」「こでらん!ふくしま!」などで併せて累計販売個数6万個、販売金額2億円を突破するなど、全国の皆さまから心温まるご支援をいただきました。

また、原発事故による風評被害等で観光客が減少している県内観光産業を支援するため、宿泊されるお客さまに対し、宿泊特典の付与や抽選で3万円相当のペア宿泊券を贈呈する、「さすけねえふくしま!」「こでらん!ふくしま!」を企画・協賛しました。



## 復興商談会の開催

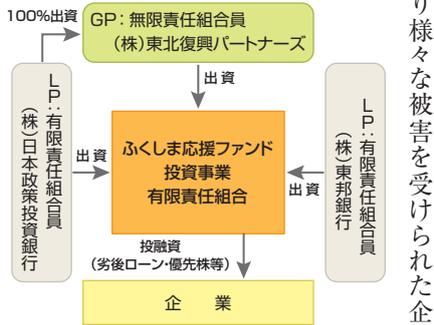
風評被害の影響を受けている福島県の食品関連事業者の方々を支援するため、平成23年6月に東京・日本橋で復興商談会「さすけねえふくしま!」を開催しました。

本商談会では、福島県産食品の物販イベントに加え、首都圏のスーパー・百貨店等との商談会を同時に開催し、約8,000名のお客さまが来場されました。

東日本大震災により様々な被害を受けられた企業の復興を支援する取組みとして、平成23年8月に「ふくしま応援ファンド」(※)を株式会社日本政策投資銀行との共同出資により組成いたしました。



## 東日本大震災復興ファンド組成



※劣後ローンや優先株等を活用したニューマネーを提供することにより、本格復興まで継続的に支援する復興ファンドです。

## 復興応援定期預金「ほんとの空」取扱開始

地域の皆さまとともに、ふくしまの復興への積極的な取組みと、復興にかかわる方々を支援するため、社会福祉法人福島県社会福祉協議会への寄付を前提とした復興応援定期預金「ほんとの空」の取扱いを開始しております。本商品は、当初の満期日まで店頭表示金利に0.05%を上乗せしてお預け入れいただけます。(お取扱期間平成24年6月29日まで)

復興・復興のための仮設住宅に関する生活支援や除染等のボランティア活動費、社会福祉施設の支援等に役立てていただくため、平成24年3月29日に本商品の販売総額100億円の0.10%相当である1,000万円の寄付を行いました。



# ■経済活性化への取組み

## ■経営課題提案型営業の展開

会社経営や事業発展のための資金調達、M&A、海外進出、事業承継など様々な経営課題に対し、お客さまの視点に立った提案、サービスを積極的に展開することにより、地域経済の活性化に貢献しております。



## ■私募債の取扱い

復興、再建に向け取組んでいる企業が発行する社債の元金利息を支払を当行が全額保証し、かつ総額を引き受ける「東邦・復興支援私募債」を創設し、当行所定の金利から最大で年0.2%引き下げるなど、金融面で積極的に支援しております。

【私募債受託状況(平成23年度)】

東邦・復興支援私募債	53件	7,730百万円
その他銀行保証私募債	14件	1,040百万円
私募債受託合計	67件	8,770百万円

## ■ふくしまスマートシティプロジェクトへの参画

「スマートシティ構想」(※)推進に向け、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター内に組成された「ふくしまスマートシティプロジェクト」に参画し、地域社会の復興支援・活性化に向けた取組みを積極的に展開しております。

※「スマートシティ構想」：太陽光や風力による発電など再生可能なエネルギーを効率よく利用し環境負荷を抑える次世代環境都市の実現を目指すもの。



## ■一般財団法人とうほう地域総合研究所

一般財団法人とうほう地域総合研究所は、福島県内における経済一般および諸産業の動向などに関する調査研究を行い、月刊誌「福島の進路」の発行・経済講演会の実施・研修会への講師派遣等を通して、地域経済・産業等に関する情報を提供しております。なお、平成24年4月から一般財団法人への移行を機に調査対象を地域社会にまで拡大し、地域社会発展に向けた取組みを積極的に展開しております。



## 東北財務局顕彰、「ニッキン賞」受賞

当行の震災・原発事故対応、復興支援を含めた地域密着型金融への取組みは、東北財務局より平成23年度「地域密着型金融に関する顕彰制度」において顕彰を受けたほか、「2011年度ニッキン賞」を受賞するなど、各方面から高い評価をいただきました。これも皆さまからのご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。



「ニッキン賞」賞牌



東北財務局顕彰

# CSR（企業の社会的責任）への取り組み

当行では、地域社会の一員として「環境保全活動」「社会貢献活動」を中心としたCSR活動を積極的に展開しております。

## 環境保全への取り組み

### 「とうほうの森」づくり

平成21年度から、福島県が推進する「企業の森林づくり」制度を利用し、須賀川市と喜多方市において、ボランティアの役割員や家族による「とうほうの森」づくり活動を実施しております。

当行は、平成22年度に実施した「とうほうの森づくり」活動により、平成23年11月、前年に引き続き福島県における二酸化炭素吸収量認証制度の認証団体になりました。



### 尾瀬の自然環境保護ファンドの販売

単独国立公園となった尾瀬の自然環境を後世まで末永く守るため、自然環境保護ファンドを販売し、収受した信託報酬の一部について財団法人尾瀬保護財団へ寄付を行っております。



## 地域貢献への取り組み

### 特例子会社「株式会社とうほうスマイル」の設立

創立70周年記念事業の一環として、働くことを希望する障がい者の方々の自立と社会参加の場の創出を目的として、東北の金融機関では初となる障がい者を中心に働く子会社「株式会社とうほうスマイル」を平成24年3月に設立いたしました。同社では10名の障がいを持つ社員が、印刷業務や名刺・帳票等の作製業務を行っております。



### 障がいをお持ちのお客さまへの取り組み

目の不自由な方もご利用いただけるATM（注）を全営業店に原則として1台以上、ATMコーナー入り口から一番近い場所へ設置しております。また、視覚に障がいをお持ちのお客さまが、窓口でお振込みする際の振込手数料の引下げを実施しております。

（注）ATM付属の受話器から流れる音声ガイダンスに従って、受話器にあるテンキーボタンを操作することでご利用いただけます。



### 「小さな親切」運動

当行は、「小さな親切」運動の福島県本部事務局を担当し、福島県内における「小さな親切」運動の普及推進を図っております。親切な心を育むことを目的に、「小さな親切」実行章贈呈のほか、紙芝居による「心の教育」プロジェクト、環境美化運動、パンダハウスへの寄付、福島県社会福祉協議会への車椅子の寄贈などを行っております。



## エコキャップ収集運動

「小さな親切」運動福島県本部では、平成21年度からペットボトルのキャップの売却益で発展途上国の子どもたちにワクチンを届ける「エコキャップ収集運動」を行っております。また、「読売グループ福島」と相互協力のもと『地球に優しく、子どもたちに愛を。ふくしまエコキャップ運動』を展開し、平成23年度までの累計で約170トン(ポリオワクチン換算数8万5000人分相当)ものエコキャップが寄せられるなど、大きな運動に発展しております。

## 投資信託販売による義援金の寄贈

平成23年11月、地域の復興に役立てていただくため、投資信託販売により收受した手数料の一部を、東日本大震災による被災地域である福島県に寄贈いたしました。



## 地域の文化・スポーツの振興

### 東邦銀行陸上競技部

平成23年4月、CSR活動の一環として、陸上競技短距離の日本記録保持者などを中心とした「東邦銀行陸上競技部」を創設いたしました。

陸上競技部では、次代を担う子どもたちを対象とした陸上教室を開催するなど、地域スポーツ振興に向けた活動を行っております。



## TOHOロビーコンサート

地域の音楽活動支援と地域の方々へ音楽に接していただく機会を提供する「ロビーコンサート」を開催しております。

平成24年1月に本店営業部において、「新春フルートコンサート」を開催いたしました。



## 公益財団法人東邦銀行教育・文化財団

公益財団法人東邦銀行教育・文化財団は、県内で活動している文化・スポーツ団体を対象に助成事業を実施しております。年2回、助成金の募集を行い、年間20〜40団体(アマチュア)に対し助成金を交付しております。(平成23年度までの助成団体数は約600団体)

また、同財団が運営管理する「原郷のこけし群西田記念館」では、年3回の企画展や小学生を対象とした「こけし講座」を実施しております。

## 教育支援への取組み

### TOHO親子金融教室

地域への金融経済教育推進の一環として、「TOHO親子金融教室」を開催しております。1億円体験やお金に関するゲームなどを通じて、お金の大切さを理解していただいております。

## TOHO探検隊

地域への金融経済教育に協力することを目的に小中学生、高校生向けの銀行見学会「TOHO探検隊」の受入れを行っております。ロビーや営業室の見学のほか、札勘体験、お金や銀行についての勉強会などを開催し、お金や銀行の役割、金銭感覚についての理解を深めていただいております。

## 福島大学提供講座

福島大学との連携協力協定に基づく教育支援事業として、平成23年5月に「地域金融論(東邦銀行提供講義)」を開設しました。当行の役員が講師となり、地域金融機関の役割と機能等についての講義を行っております。



## 従業員への取組み

### 次世代認定マーク「くるみん」取得

仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組む企業として、「子育てを行う従業員が仕事と子育てを両立しやすい環境づくり」「従業員全員が働きやすい環境づくり」を目標とした活動を積極的に推進していることが評価され、平成21年8月に福島労働局より「次世代認定マーク(愛称「くるみん」)の認定を取得しております。



# 城下町の通りを訪ねる

二本松市

須賀川二本松線・若宮野辺線

二本松駅前を通る「県道須賀川二本松線(通称・本町通り)」は、商店が軒を連ねる二本松のメインストリート。ここから亀谷坂・竹田坂を抜けると、拡張工事で通りやすくなった「県道若宮野辺線(竹根通り)」へとぶつかります。昔ながらの菓子店・家具店などが点在する通りを歩きながら、霞ヶ城公園へと足を伸ばしてみるのもオススメです。(掲載している内容は平成24年5月20日現在のものです)



至塩沢温泉



味噌や醤油を使ったメニューが充実

## 千の花

今年3月にオープンした蔵カフェ。3種類あるランチ(各780円)で人気は3種類のおにぎりとおかず、汁物が付いたおにぎりセット。プラス200円でコーヒーとミニスイーツも楽しめます。甘酒の牛乳割りもオススメです。 TEL.0243-22-0108



控えめな甘さが後を引く名物「あんぱん」

## 本家 丹波屋

元祖「あんぱん」(70円)は、370年前からあるという同店の名物商品。吟味した材料で作るあんを皮で包み焼き砂糖をまぶしたもの。3種の味が楽しめる焼き上げだんご(100円)も人気です。 TEL.0243-22-0745



ピノキオ

焼きたてパンがずら〜り

県道若宮野辺線



家具の街と呼ばれる竹田坂沿いには、今も家具屋が点在しています



職人業が光るオーダーメイド家具

## 鈴木木工所

家の間取りに合わせて設計・製造・塗装まで一貫生産。県指定伝統工芸品の二本松筆箱から現代的にアレンジした和家具まで、職人の確かな技術で好みの家具が作れます。 TEL.0243-22-0755



世界中のセレブを唸らせた豊潤な美酒

## 大七酒造

G8サミットや王室晩餐会などで高い評価を受けてきた蔵元。日本酒の最も正統的醸造法である「生酛造り」にこだわり、通常の数倍の時間と手間をかけて醸し出した豊潤な美酒に酔いさせてみては。 TEL.0243-23-0007

## 露伴句碑

この坂を通った時に詠んだ句が幸田露伴というペンネームの由来となりました



亀谷坂



亀谷坂には、市民や福島大学等の学生が作った108個のポラード(車止め)が設置されています。色々な表情を探しながら歩くのも楽しい



文豪・幸田露伴ゆかりの地に建つお休み処

## 亀谷坂 露伴亭

おすすめは、スパイスをふんだんに使ったスリランカカレー(サラダ・スープ付で500円)。辛さと野菜の甘さが絶妙な味で人気です。露伴が食べたものを再現した「阿部川餅」もあります。 TEL.0243-22-4312



オシャレでかわいい小物に囲まれて

## 糀屋

オシャレな婦人服、ファッション雑貨、アクセサリーなど、幅広い商品を取り揃える女性に人気のお店。岳温泉には姉妹店「空の庭」[空の庭リゾート]もあります。 TEL.0243-23-0017





見晴らし台からは安達太良山が見えます



笠松



平成19年ふくしま特産品コンクールで大賞受賞!

### 花月堂花屋

カリッとした皮とあんこたっぷりの「あだたら山の揚げまんじゅう(80円)」は、土日には1日4,000個以上も売れる大人気商品。安達太良山を彷彿させる形も特徴的。TEL0243-22-0748



時代を物語る石垣にいにしえの思いを馳せる

### 県立霞ヶ城公園

丹羽光重公が築城した二本松城跡(国指定史跡)、洗心亭、箕輪門など、名所旧跡が点在する公園。見事な庭園美と池や滝などが一服の涼を与えてくれます。

TEL.0243-55-5122(二本松観光協会)



石垣



洗心亭

昔も今も変わらない懐かしい味

### 菓子処 豊田屋

名物黒玉(270円)は創業時からの人気商品で、一つひとつ丁寧に作られています。昔ながらの季節の和菓子も人気です。TEL0243-22-0856



### 大阪屋商店

大七、奥の松など二本松の地酒全てが揃う酒店



### チタ・チタ

アジア雑貨やアロマ・自然派化粧品などが並びます



霞ヶ城の石垣を眺めながら食事ができる

### レストランかすみ

旬の野菜をたっぷり使った洋食を食べるならココ。700円の日替わりランチはスープ・サラダ・コーヒー付きの人気メニューです。TEL.0243-22-1502



厳選素材から生み出される魅惑の甘味

### 日夏

最中「洗心亭」は、極上の十勝産小豆をじっくりと炊きあげた人気商品。これからの季節におすすめのあんみつは、伊豆の天草から作った寒天の食感と沖縄産黒糖のサラリとした甘さが夏の涼を引き出します。TEL.0243-22-0063



銘酒「愚州」が買えるのはここだけ!

### 遠藤商店

奥の松酒造の原酒桶1本を厳選し瓶詰めした限定の槽口酒「愚州」が買える唯一の酒店。「愚州」とは二本松藩御用絵師でラベルの絵を描いた人物。火入れをしていない生原酒の香味を存分に味わえる1本です。

TEL.0243-23-0015



二本松神社  
提灯祭りは二本松神社の例大祭



東邦銀行二本松支店



二本松市市民交流センター  
二本松駅前であり、大山忠作美術館や、なみえ焼きそばを提供するお店などが入っています



提灯祭りの出発地となる元亀谷ロータリー

県道須賀川二本松線

二本松駅

至国道4号

# さらに便利、安心・安全になるTOHOのサービス

## 店舗ネットワークの充実

### 次世代店舗「北福島支店」

北福島支店では、お客さまにより一層便利にご利用いただけるよう機能面、デザイン面で様々な工夫をこらしております。「総合受付」や「喫茶コーナー」「セルフオペレーションコーナー」などの新しい設備の導入に加え、環境に配慮した「太陽光発電」や「風力発電」「壁面緑化」などを取り入れております。また、平成24年2月1日より同支店の全自動貸金庫を365日稼働といたしました。



## ローン専門店

質の高いローンサービスをより多くのお客さまにご利用いただけるよう、ローン専門店を設置し、平日の営業時間を延長するとともに、土曜日・日曜日にも営業しております。また、住宅ローンをはじめ様々なローンに精通したスタッフがお客さまのご相談をお受けします。

店名	営業時間	
ローンプラザ福島支店	月～金曜	10:00～18:00
ローンプラザ須賀川支店	10:00～18:00	
ローンプラザ会津支店		土・日曜
郡山ローンセンター(新さくら通り支店内)		10:00～16:00
白河ローンセンター(新白河支店内)	月～金曜	9:00～17:00
いわきローンセンター(いわき鹿島支店内)	9:00～17:00	
仙台ローンセンター(仙台支店内)		

ローンホットライン **0120-608104**

※お電話は各店の営業時間内に承ります。  
 ※平日15:00以降と土曜日・日曜日は相談業務のみとなります。  
 ※祝日および12月31日～1月3日、5月3日～5月5日は休業させていただきます。  
 ※ただし、12月31日～1月3日、5月3日～5月5日のいずれかの日が土曜日・日曜日と重なった場合を除き、祝日と土曜日・日曜日が重なった日は営業いたします。

## 通帳繰越機能ATM拡大

「新しいお通帳への切替え機能(通帳繰越機能)付きATM(※)」を、平成24年2月以降順次、全ての本支店(112カ店)に原則1台以上設置してまいります。  
 ※最終ページの最終行まで記帳になったお通帳から新しいお通帳へ切り替えていただけるATMです。ご利用いただけるお通帳は、普通預金通帳、総合口座通帳、貯蓄預金帳、決済用普通預金通帳、納税準備預金通帳、カードローン専用通帳です。

## 新営業店システム導入

当行では、お客さまの利便性や満足度の向上、お客さまの待ち時間短縮を実現するための新しい機能と

して、対話型相談端末、システム連携機能、イメージ処理機能、ガイダンス機能等が加わった新営業店システムを開発し、平成24年4月23日より全店に順次導入しております。  
 新営業店システムを導入することにより、操作性向上やオペレーションの簡素化に加え、事務効率化や厳正化を実現いたします。



## インターネットバンキング

### WEB通帳の取扱開始

インターネットバンキングをより便利にご利用いただくため、平成24年2月6日から個人向けインターネット専用口座「WEB通帳(※)」を全店で取扱いはじめます。

「WEB通帳」は、通帳を発行しない新しいスタイルの口座で、インターネットの画面上で最大13カ月分のご利用明細をいつでもご確認いただけます。記帳や繰越が不要となるほか、盗難や紛失の心配がないといったメリットがあります。

※お申込み対象口座は、総合口座、普通預金口座、貯蓄預金口座、決済用普通預金口座です。



●外貨預金の取扱開始

平成24年1月30日から、個人向けインターネットバンキングでの外貨預金の取扱を開始しております。インターネットでの外貨預金取引の場合、窓口でお取扱した場合の為替手数料から片道30銭割引させていただきます。

■セキュリティ強化

●東邦ICキャッシュカードの発行

偽造カードによる預金の不正引出被害を未然に防止するため、県内金融機関では初となる「東邦ICキャッシュカード」の発行を平成18年6月から開始しております。

なお、当行すべてのATM、セブン銀行ATM、イーネットATM、ローンATMで東邦ICキャッシュカードがご利用いただけます。

●1日あたりのご利用限度額の設定

ICキャッシュカードにつきましては、ご利用限度額を1日あたり200万円としております。限度額には当行ATMのほか、他行ATM等、デビット加盟店でのご利用金額を含みます。

(磁気ストライプキャッシュカードにつきましては、ご利用金額を1日あたり100万円としております。)

●ATMでの暗証番号変更受付

当行キャッシュカードであれば、すべての当行ATMですぐに暗証番号を変更いただけます。

■被害にあわれた場合の補償等

●偽造・盗難キャッシュカード被害に対する補償

当行では、「偽造カード・盗難カード預金者保護法」に則り、平成17年12月1日以降、偽造・盗難キャッシュカードによる不正な払戻しにより被害に遭われたお客さまに対して、被害の補償を実施しております。

●盗難通帳・インターネットバンキングによる被害補償

「偽造盗難キャッシュカードによる被害に対する補償」に準じて、平成20年5月から盗難通帳やインターネットバンキングによる被害についても補償を行っております。

≡ 振り込め詐欺にご注意!! ≡

「振り込め詐欺」とは、孫や甥などを装って電話をかけ「自動車事故の修理代が至急必要になった」などと語り、お金を振り込ませる詐欺です。県内でも多発しておりますので、被害に遭わないよう十分ご注意下さい。

また、最近、お客さまに当行以外のATMコーナーから振込をするよう誘導するケースが増加しております。併せてご注意下さい。

被害に遭わないためのポイント

- 電話を切った後、お孫さんなどのご本人、もしくは家族と連絡を取り、必ず事実確認をして下さい。
- 不審を感じたら、最寄りの警察署へ通報して下さい。

ついでにカード Always

ICキャッシュカード + クレジットカード

好みて選べる4つのカラー キレイもついでに「Always」



ゴールドカードも「Always」



メールオーダー申込受付(郵便)・Web申込受付(インターネット)お取扱中!!

## 23年度決算のご報告

### 第109期末(平成24年3月31日現在) 貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	52,501	預 金	3,801,898
コールローン	570,512	譲 渡 性 預 金	231,624
買入金銭債権	5,438	コ ー ル マ ネ ー	3,698
商品有価証券	690	借 用 金	22,406
金銭の信託	29,461	外 国 為 替	182
有価証券	1,116,482	そ の 他 負 債	15,330
貸 出 金	2,425,880	退職給付引当金	10,539
外 国 為 替	1,084	役員退職慰労引当金	399
そ の 他 資 産	9,747	睡眠預金払戻損失引当金	262
有形固定資産	35,072	偶発損失引当金	292
無形固定資産	3,324	ポイント引当金	79
繰延税金資産	10,063	再評価に係る繰延税金負債	3,708
支払承諾見返	5,003	支 払 承 諾	5,003
貸倒引当金	△23,565	負債の部合計	4,095,427
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		資 本 準 備 金	13,653
		利 益 剰 余 金	103,142
		利 益 準 備 金	9,322
		そ の 他 利 益 剰 余 金	93,820
		自 己 株 式	△502
		株 主 資 本 合 計	139,813
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	5,774
		土 地 再 評 価 差 額 金	684
		評 価 換 算 差 額 等 合 計	6,458
		純資産の部合計	146,272
資産の部合計	4,241,699	負債及び純資産の部合計	4,241,699

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 第109期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで) 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額	
経 常 収 益		58,835
資 金 運 用 収 益	43,520	
(うち貸出金利息)	(33,709)	
(うち有価証券利息配当金)	(9,545)	
信 託 報 酬	0	
役 務 取 引 等 収 益	10,340	
そ の 他 業 務 収 益	2,505	
そ の 他 経 常 収 益	2,468	
経 常 費 用		48,459
資 金 調 達 費 用	2,673	
(うち預金利息)	(2,184)	
役 務 取 引 等 費 用	5,044	
そ の 他 業 務 費 用	22	
営 業 経 費	36,180	
そ の 他 経 常 費 用	4,538	
経 常 利 益		10,375
特 別 利 益	1	
特 別 損 失	504	
税 引 前 当 期 純 利 益	9,871	
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,665	
法 人 税 等 調 整 額	1,519	
法 人 税 等 合 計	5,185	
当 期 純 利 益	4,686	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

### 第109期末(平成24年3月31日現在) 信託財産残高表

(単位:百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
現金預け金	18	金 銭 信 託	18
合 計	18	合 計	18

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。  
3. 元本補てん契約のある信託の取扱いはありません。

### 貸借対照表とは

期末における資金の運用・調達の状況等を示します。

### 損益計算書とは

1年間の営業の結果、どのように利益が生じたかを示します。

### 【資産の部】

企業や個人への融資である「貸出金」、債券や株式での運用を表す「有価証券」、短期金融市場での運用を表す「コールローン」などの資金の運用状況を表しています。

### 【負債の部】

「預金」等、主に資金の調達状況を表しています。

### 【純資産の部】

株主の皆さまからのご出資である「資本金」や、これまでの利益の蓄えである「剰余金」等を表しています。

### 【経常収益】

企業の売上高と同様に、貸出金利息や各種手数料等の収益を表します。

### 【経常費用】

企業の売上原価と同様に、預金利息や営業経費等の費用を表します。

### 【経常利益】

経常収益から経常費用を控除したものです。

### 【当期純利益】

経常利益に、特別損益や法人税等を加減して算出し、当期中の利益を表します。

## グループの23年度決算のご報告(連結情報)

### 連結貸借対照表(平成24年3月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	52,502	預 金	3,801,741
コールローン及び買入手形	570,512	譲 渡 性 預 金	231,494
買入金銭債権	5,438	コ ー ル マ ネ ー 及 び 売 渡 手 形	3,698
商品有価証券	690	借 用 金	22,406
金銭の信託	29,461	外 国 為 替	182
有価証券	1,117,084	そ の 他 負 債	15,350
貸 出 金	2,425,880	退職給付引当金	10,581
外 国 為 替	1,084	役員退職慰労引当金	401
そ の 他 資 産	9,763	睡眠預金払戻損失引当金	262
有形固定資産	35,076	偶発損失引当金	292
無形固定資産	3,325	ポイント引当金	79
繰延税金資産	10,087	再評価に係る繰延税金負債	3,708
支払承諾見返	5,003	支 払 承 諾	5,003
貸倒引当金	△23,566	負債の部合計	4,095,204
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		利 益 剰 余 金	103,825
		自 己 株 式	△536
		株 主 資 本 合 計	140,461
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	5,782
		土 地 再 評 価 差 額 金	684
		そ の 他 包 括 利 益 累 計 額 合 計	6,466
		少 数 株 主 持 分	213
		純資産の部合計	147,141
資産の部合計	4,242,345	負債及び純資産の部合計	4,242,345

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結損益計算書(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額	
経 常 収 益		58,960
資 金 運 用 収 益	43,520	
(うち貸出金利息)	(33,709)	
(うち有価証券利息配当金)	(9,545)	
信 託 報 酬	0	
役 務 取 引 等 収 益	10,340	
そ の 他 業 務 収 益	2,598	
そ の 他 経 常 収 益	2,500	
経 常 費 用		48,534
資 金 調 達 費 用	2,673	
(うち預金利息)	(2,184)	
役 務 取 引 等 費 用	5,044	
そ の 他 業 務 費 用	92	
営 業 経 費	36,185	
そ の 他 経 常 費 用	4,538	
経 常 利 益		10,426
特 別 利 益	1	
特 別 損 失	504	
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	9,922	
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,670	
法 人 税 等 調 整 額	1,522	
法 人 税 等 合 計	5,193	
少 数 株 主 損 益 調 整 前 当 期 純 利 益	4,728	
少 数 株 主 利 益	6	
当 期 純 利 益	4,722	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 子会社・子法人等

会社名	主要業務内容	区分
株式会社とうほうスマイル	帳票等の印刷・製本業務	子会社
東邦情報システム株式会社	電子計算機ソフトウェア開発業務	子法人等

### 関連法人等

会社名	主要業務内容
東邦リース株式会社	リース業務
東邦コンピューターサービス株式会社	電子計算機による計算業務
東邦信用保証株式会社	信用保証業務
株式会社東邦カード	クレジットカード業務および信用保証業務
株式会社東邦クレジットサービス	クレジットカード業務および信用保証業務

## 株式についてのご案内

### 事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。

### 株式数・株主数

[株式数] ・発行可能株式総数……………798,256,000株  
 ・当期末の発行済株式の総数……………255,500,000株  
 [株主数] ・当期末現在株主数……………12,252名

### 配当

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。  
 中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

### 定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

### 定時株主総会の基準日

定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。

### 単元株式数

当行の単元株式数は、1,000株といたします。

### 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関

事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
 日本証券代行株式会社 電話 ☎0120-707-843

### 株式取扱手数料

株式取扱規程に定める手数料

### 公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

### 〈各種お手続きのご案内〉

#### ●住所変更、配当金受取方法の変更等のお手続き

原則として株主さまが口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお申し出ください。株主名簿管理人(日本証券代行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。

#### ●特別口座に関する各種お手続き

証券会社に口座を開設されていない株主さまにつきましては、特別口座を開設しております。特別口座から株主さまが証券会社に開設された口座への振替、単元未満株式の買取請求および買増請求等の各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(日本証券代行)にお問い合わせください。

### 株主優待制度

株主の皆さまからの日頃のご支援にお応えするとともに、当行への投資魅力をこれまで以上に高め、より多くの皆さまに長期間当行株式を保有していただくことを目的に、株主優待制度を導入いたしております。毎年3月31日の株主名簿に記録された1,000株(1単元)以上お持ちの株主さまに対し、金利上乘せ商品である「株主優待定期預金」を取扱っております。

## ▶ 当行に関する詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

当行は積極的な情報発信により、透明度の高い銀行を目指しています。  
 ホームページでも様々な情報を開示しておりますので、どうぞご利用ください。

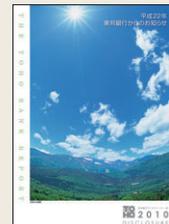


トップページ



株主・投資家の皆さま

「IR情報」▶「ディスクロージャー」をクリック!



ディスクロージャー誌



ミニディスクロージャー誌

経営理念、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポート、プレスリリースなど、株主の皆さま向けの情報を電子ブック形式などで見やすく掲載しております。



「運用する・備える」



「借りる」



「サービス」

サービスのバナーをクリック!



クレジットカードやダイレクトバンキング、メールオーダーサービスなど、様々なサービスについての情報を掲載しております。

東邦銀行の詳しい情報は

東邦銀行 検索 をクリック

<http://www.tohobank.co.jp/>

先人の知恵を知る

# ふくしまの「技」探訪

広い県土を有する福島県では、それぞれの地域で異なる文化や風習、特産品づくりなどが発達してきました。連綿と受け継がれてきた先人の技は、今なお私たちの生活と共に息づき、次の世代へと伝えられています。



福島市

## 土湯こけし

新しい作品を手がける事で温泉街の復興にも貢献する

こけしは、江戸時代末期頃に東北地方の温泉地で湯治客の土産品として作られたのが始まりで、当時は子どものおもちゃとして使われていました。その後観賞用として珍重されるようになり、昭和初期には一大ブームも起こりました。土湯をはじ

め、鳴子、遠刈田など大きく11系統があり、それぞれに特徴的な姿形の物が伝えられています。

お客様が来れば、温泉街の復興にもつながる」と陳野原さん。7月には西田記念館を会場に、全国から工人が集まり作品の展示即売を行う「美輪展」も開催予定です。「伝統を守る

線、頭頂には蛇の目という黒い輪が、前髪の両側にはカセという赤い飾りが描かれています。はめこみ式の頭を回すとキイキイと音がするのも特徴です。現在土湯こけし工人組合には10人が加盟し、それぞれが独特のこけしを作っています。

震災後「大変な時期だからこそ何かやらなくては」という思いで考えたと陳野原さんが話す復興こけしは、首相官邸にも届けられました。同じ思いで作られたこけし雛は、つるし雛と合わせて温泉街の各所に展示されました。「新たな作品づくりは大変ですが、その素晴らしさを見にお

の熱い思いが込められていました。



小さなこけし52体が並んだ物に、大きなこけしを被せるような形になっている復興こけし

客様が来れば、温泉街の復興にもつながる」と陳野原さん。7月には西田記念館を会場に、全国から工人が集まり作品の展示即売を行う「美輪展」も開催予定です。「伝統を守る



土湯こけしは胴体に描かれる返しロクロの技法が特徴で、アヤマの絵柄は陳野原さん独自のもの



土湯こけし工人組合長の陳野原幸紀さん

(掲載している内容は、平成24年5月20日現在のものです)

### WE LOVE KOKESHI! こけしが好き 東北が好き

7月31日(火)まで  
開催中

芸術家、漫画家、イラストレーター、デザイナーなど、様々なクリエイターが土湯こけしとコラボレーション！個性豊かな作品を展示しています。



主な出展者  
浅生ハルミン、伊藤理佐、稲葉そーへー、さくらももこ、佐々木一澄、杉浦さやか、土橋とし子、蓮古田二郎、吉田戦車、奈良美智



故西田峯吉氏より寄贈されたコレクション約3,600本をはじめ、約10,000本のこけしを収蔵。こけしの歴史や各地の伝統こけしなどを興味深く紹介しています。

### 原郷のこけし群 西田記念館



福島市荒井字横塚3-183  
(アンナガーデン内)  
開館時間/9:00~17:00  
(最終入館は16:30まで)  
年末年始休  
料金/大人300円、小中学生100円  
TEL024-593-0639  
管理・運営/  
公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団



残滓牧景 第二章～M 氏ノ運転シタ風景ノ記憶～  
『練習』F4号 日本画 2011年制作

残滓<sup>さんし</sup>牧景第二章 齋 正機

オルガンのペダルを踏みながら

ドレミを教える母親。

ふわっとした柔らかい音が部屋にひろがる。

そんな情景。



齋 正機 (さい まさき)

1966年 福島県 福島市生まれ  
1992年 東京藝術大学 美術学部  
絵画科 日本画専攻 卒業  
1994年 同大学院 修了

# 店舗ネットワークのご案内

(平成24年6月現在)

## 郡山市内(19ヵ店)

郡山支店 郡山荒井支店 郡山南支店  
郡山市役所支店 郡山駅前支店 菜根支店  
郡山総合卸市場支店 郡山大町支店 新さくら通り支店  
安積支店 郡山卸町支店 富田支店  
大槻支店 郡山北支店 西ノ内支店  
希望ヶ丘支店 郡山中町支店  
桑野支店 郡山東支店

## 福島市内(23ヵ店)

本店 大森支店 西福島支店 蓬萊支店  
福島市役所支店 北福島支店 東福島支店 松山支店  
福島医大病院支店 県庁支店 平野支店 南福島支店  
飯坂支店 笹谷支店 福島駅前支店 渡利支店  
飯野支店 瀬上支店 福島西中央支店 ローンプラザ福島支店  
泉支店 中町支店 方木田支店

## 会津若松市内(9ヵ店)

会津支店  
会津アピオ支店  
会津若松市役所支店  
会津一之町支店  
竹田総合病院支店  
会津本町支店  
滝沢支店  
門田支店  
ローンプラザ会津支店

## 白河市内(3ヵ店)

白河支店  
白河市役所支店  
白河西支店

## 須賀川市内(3ヵ店)

須賀川支店  
須賀川東支店  
ローンプラザ須賀川支店

## いわき市内(13ヵ店)

平支店 内郷支店 谷川瀬支店  
いわき市役所支店 小名浜支店 湯本支店  
いわき泉支店 神谷支店 四倉支店  
いわき鹿島支店 平西支店  
植田支店 勿来支店

## 県外支店(8ヵ店)

● 東京都 東京支店  
新宿支店  
● 仙台市 仙台支店  
仙台東支店  
● 日上市 日上市支店  
● 水戸市 水戸支店  
● 宇都宮市 宇都宮支店  
● 新潟市 新潟支店

## ローンセンター

● 郡山ローンセンター  
(新さくら通り支店内)  
● 白河ローンセンター  
(新白河支店内)  
● いわきローンセンター  
(いわき鹿島支店内)  
● 仙台ローンセンター  
(仙台支店内)

## 資産運用相談店舗

● お金運用プラザ  
(本店営業部内)

## インターネット

● インターネット支店

※福島第一原子力発電所事故の影響により、6ヵ店は臨時休業させていただいております。

▶ 各支店の地図をホームページでご覧いただけます。

東邦銀行ホームページ

<http://www.tohobank.co.jp/>

## お問い合わせ先

### ご照会内容

### お問い合わせ先

▶ 商品・サービスのご照会

[ハローサービスセンター]

▶ ダイレクトバンキングのサービス内容  
テレホンバンキングの操作方法等

**0120-14-8656** ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)

▶ 事業資金のご相談(金融円滑化に関するご相談)

[ビジネスローンプラザ]

**0120-1047-17** ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)

▶ 個人向けローンのご相談(金融円滑化に関するご相談)

[個人ローン専門店(福島・郡山・須賀川・会津・いわき・白河)]

**0120-608-104** ご利用時間 月~金※1/(ローンプラザ) 10:00~18:00 (ローンセンター) 9:00~17:00  
土・日※2/(ローンプラザ・ローンセンター) 10:00~16:00

▶ 投資信託・金融商品仲介業のご照会

[投信・金融商品仲介フリーダイヤル]

**0120-104-150** ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)

▶ 年金保険等生命保険のご照会

[保険フリーダイヤル]

**0120-104-906** ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)

▶ クイックカードローン「TOHOモビット」のご照会

[TOHOモビット専用フリーダイヤル]

**0120-24-919-6** ご利用時間 24時間 (365日受付)

▶ インターネットバンキング操作

[ヘルプデスク] 【個人のご契約者専用】 **0120-104-123** ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)

【法人のご契約者専用】 **0120-104-110** ご利用時間 9:00~18:00 (銀行休業日を除く)

▶ ご相談・ご意見・苦情

[お客さま相談室]

電話 **024-523-3131** (代表) FAX **024-524-1159** 受付時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)

※1. 祝日、12月31日~1月3日、5月3日~5月5日を除きます。

※2. 12月31日~1月3日、5月3日~5月5日を除きます。ただし、その他の祝日と土曜日・日曜日が重なった日はご利用いただけません。

平成24年6月発行 東邦銀行総合企画部 広報・社会貢献室  
〒960-8633 福島市大町3番25号 電話 (024) 523-3131

本誌にはFSC認証用紙を使用し、  
植物油インキで印刷しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク